

# 無線センサネットワーク CO2センサーノード SW-3230

## 用途

- オフィスビル、店舗などのCO2を測定し、居住空間の環境を見える化できます。
- 工場のCO2を測定し、空調設備等の制御を行うことで省エネが可能となります。

## SW-3230の機能

- ノードに取付けたCO2センサからの情報は、無線ネットワーク”ミスター省エネ”でホストに送信されます。
- ホストに保管された情報は、電話回線を経由して携帯電話等に転送することも可能です。

## ネットワークの特徴

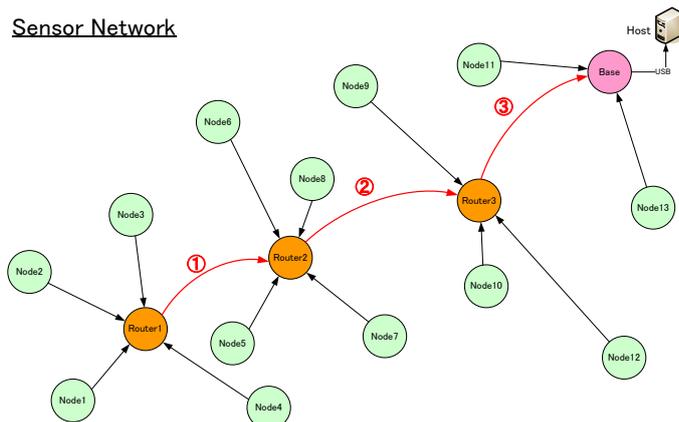
- ネットワークはベース、ルータ、ノードで構成されます。
- 無線なので機器設置時の配線工事費を大幅に削減できます。
- ベースとルータのノード自動識別機能により、ネットワーク構築がとても簡単です。
- その他、温度、湿度、照度、電力を測れるノードも用意されておりネットワーク化できます。
- 1システムに最大100台のノード(温湿度、照度、電力、CO2)又はルータが設置可能です。

## ”ミスター省エネ” 無線仕様

製品名	ベース	ルータ	ノード
型式	SW-3500	SW-3100	SW-3230
機能	ホストとの通信	ベース・ノード間の中継	CO2センサ内蔵の端末
通信方式	有線(RS232C) USB、LAN接続も可能	無線(マルチホップ)	無線
通信周波数・速度	950MHz・100kbps		
通信距離	200m 以上(屋外環境下)		
電源仕様	ACアダプタ(5V)		
サイズ(W*D*H)	80 * 100 * 28 mm	80 * 100 * 28 mm	80 * 127 * 28mm

## ネットワークシステムの基本構成 ”ミスター省エネ”

Sensor Network



CO2測定ノード SW-3230



## 無線センサネットワーク ”ミスター省エネ”

### 【 「ミスター省エネ」とは 】

- 1) 各種センサを内蔵したノードと、測定データを受信するベース(親機)、中継に使うルータ(中継機)および空調や電源機器などを制御するジェネレータで構成されています。
- 2) 特定小電力無線を使ってデータを送受信するので、配線工事が不要です。
- 3) オフィスビル、工場、店舗などの環境やエネルギー使用に関する詳細データを、低コストで計測することができます。
- 4) 既存のビル管理システム(BEMS)と簡単に接続することができます。

### CO2センサノード SW-3230

#### 【 CO2センサノード SW-3230 機能 】

- 1) ビル管理システムと接続することで、会議室や店舗など人が集まる場所のCO2環境を可視化します。
- 2) ビル管理法で義務付けされているCO2濃度を定期的に計測することができます。
- 3) 弊社製、ジェネレータと組み合わせることで、換気の自動制御も行えます。

#### 【 CO2センサノード SW-3230の特徴 】

- 1) 低価格でCO2を測定し、無線センサネットワークでホストにCO2測定値を転送します。
- 2) NDIR(Dual-Beam)方式による自動補正機能付きCO2センサで日常のメンテナンスを低減しました。

#### センサ仕様

特記無き場合の試験条件: Vcc=5V、T=25°C

項目	MIN	TYP	MAX	単位	備考
平均消費電流		33		mA	センサ消費電流
ピーク消費電流			200	mA	センサ消費電流
入力電源電圧	4.75	5	5.25	V	
測定精度(1)		10		%	750PPM以上
測定精度(2)		75		PPM	750PPM未満
測定分解能		1		PPM	
測定可能範囲	0		5000	PPM	
動作温度範囲	0		50	°C	湿度0-95%RHの範囲
保存温度範囲	-40		70	°C	
起動時間(1)			3	min	通常起動時間
起動時間(2)			12	min	最大精度を得る場合
温度依存性			0.2	%FS/°C	FS:フルスケール
自己補正間隔		24		hours	補正中はセンサ測定は停止
自己補正時間			3	min	

本仕様は予告なく変更される場合がございます。 お使いの際は下記にお問い合わせください。

セイコーインスツル株式会社

システムアプリケーション事業部

Webからの場合

<http://www.sii.co.jp/wsn/>

メールでのお問合せはこちら

[w.sensor.networks@sii.co.jp](mailto:w.sensor.networks@sii.co.jp)